社会新報
植田好雄版

【発行所】　社会民主党全国連合機関紙宣伝局
（週間水曜日発行）
〒104-0043　東京都中央区湊3-18-17マルキ榎本ビル5F
電話代表03(3553)3787　振替00140-1-3203　●定価180円
●1ヵ月700円●送料164円

【分局】
島根県江津市敬川町937-3
2020年1月
N09

【発行責任者】
植田　好雄
TEL(Fax) 0855-52-7837

E-mail：yosio@helen.ocn.ne.jp
ホームページ
http://www.uedayoshio.net/

12月定例議会開く！

12月定例議会は、12月5日～20日の16日間の日程で行われました。5日の議会初日に、専決処分（車両物損事故による和解）、条例改正4件、パレット江津の指定管理の指定について1件、補正予算3件の議案提出、18日に、人事委員勧告による条例改正とそれによる補正予算が提出され審議が行われた。　一般質問には、今回は12名が行い、植田好雄は初日の1番目に行いました。

福祉関係や農業担い手育成、商業活性化などが主な補正予算

12月5日の提出議案は、生活バスとスクールバスの車両物損事故の和解が決定した事による専決処分の2件の承認、そして、条例議案4件、指定管理について1件、一般会計他2件の補正予算議案の審議が行われた。

一般会計、特別会計補正予算を可決

一般会計補正予算（第5号）は当初予算編成から5回目の補正予算となるもので、増減含め補正総額約4千5百万円で予算総額は約163億1千百万円とするものです。

主なものは、▼個人番号カード普及促進に向けた機器の借り上げなどにかかる経費に102万円、▼プレミアム商品券事業に販売業務委託料の増と印刷製本費減などで582万円、▼障がい者福祉費として、訓練等給付事業（グループホームや就労移行支援の利用日数増、就労定着支援の利用者増）に668万円、▼児童支援事業の児童通所支援事業（児童発達支援と放課後等ディサービスの利用日数増）に1千158万円、▼保育士確保対策事業（途中入所児童受入推進補助金）に527万円、▼担い手育成対策事業（農地集積協力金・担い手集積支援金）に285万円、▼地域商業活性化支援事業費補助金（新規3件）に591万円などとなっています。

現地調査は

和木農免道路落石危険箇所（千田町）

予算委員会は12月17日に行われ、先ず▼和木農免落石対策（千田町）現場、▼松川町の太田・八神地区「担い手支援金事業」と都治町の地域集積協力金事業の取り組み状況、▼小学校管理費・江津東小学校大時計修理について現地調査を行いました。

松川町（太田・八神）で行われている担い手支援金事業の現地

農地の集積図面

審査の質疑などは

審査では「生き生き百歳体操の活動に、歩行モニタリングシステム2台導入だが、十分に対応できるのか」との質疑に「モデル的事業で、効果を検証し運用方法を検討する」との答弁。「マイナンバー普及の経費について」は「江津市の申請状況は約14％（3455枚）で、普及は国の想定目標に向けて交付体制を整える」との答弁、「女性のプチ起業支援補助金について」は、「起業したい女性からの相談を受けており、決定はしていない」との答弁、「プレミアム付商品券についての申請状況」は「3歳未満対象者はすべて申請。非課税世帯については、手間がかかる面もあるが、進まない理由は分からない」との答弁、「児童支援事業については利用日数増によるものだが、利用したいのに利用できない等の状況」は「そうした声は聞いていません」との答弁がなされ、補正予算に賛成反対の討論では、「プレミアム付商品券の取り扱いには改善が必要であり、補正予算に反対」そして、「補正予算は決算見込みにより、事業費を適正にした予算であり賛成」との意見が出され、採決で植田好雄は賛成し、賛成多数で可決されました。

「国民健康保険事業特別会計」補正予算（第2号）、「農業集落排水事業特別会計」補正予算（第2号）の審議状況を注視し、本議会が先行して意見書をする必要はない」との反対により、島根県への意見書の提出は否決されました。

意見書提出は否決

■意見書4号「小学校までの医療費無料化の実施を求める意見書について」は、「自治体により助成内容に差がある。財政力や首長の考えで格差が生じないように配慮するべきである。令和3年度から交付金配布で施策の拡充は前進であるが、公約の無料化の約束を守るためにも、完全実施を強く求める」と言うものです。

■意見書5号「少人数学級の編成縮小に反対する意見書の提出について」は、「子育て環境の整備のため財源確保のため、全国トップレベルの県内小中学校の少人数学級再編を縮小する方針を表明した。少人数学級と言う教育と放課後児童クラブや医療費助成の社会福祉を、一つのパッケージした議論は問題である。先進的な島根県の流れを後退させるべきでなく、少人数学級縮小表明の撤回を求める」という内容です。

植田好雄の会派（市民クラブ）は、2件とも賛成をしました。

意見書4号について「国の責任による全国的な制度創設を求めている。本市議会も、国に対して既に意見書を提出しており反対」。意見書5号は「新たな教員加配制度など状況変化もある。県の方針決定・県議会の審議状況を注視し、本議会が先行し

条例改正もすべて可決

提案された条例改正については、所管する各委員会に付託された。

【総務文教委員会】12月13日に、▼議案第67号「公の施設に係る指定管理の指定について」、パレット江津の、来年度から5年間の指定管理の指定が審議された。

【建設厚生委員会】12月16日に、▼議案第63号「災害と弔慰金の支給等に関する一部改正」は災害援護資金の支払猶予・償還免除の対象範囲拡大、貸付を受けた者の収入・資産報告などの法改正による。

▼議案第64号「江津市印鑑登録及び証明に関する一部改正」は、印鑑登録に際して。旧姓や外国人氏名で通称やカタカナ表記を可能とする。

▼議案第65号「江津市定住促進住宅管理条例の一部改正」は災害時特別な理由ある場合単身入居を可能とする。

▼議案第66号「江津市手数料条例の一部改正」は建築物エネルギー消費性の向上に関して法律改正に伴う手数料を定めるなどが審議された結果、全て原案通りで可決しました。

▼また、追加提案された、人事院勧告に準じた給与改定による、職員給与人件費を計上した、一般会計補正予算（第6号）の補正額約680万円で総額約163億1817万円と各特別会計の補正予算についても可決しました。

補正予算については、全員賛成で可決されました。

現庁舎「活用・解体」の意見を

新庁舎建設工事始まる

市庁舎建設工事中の現場

10月29日、新庁舎建設工事安全祈願祭が行われ、令和3年3月の完成を目指して建設工事が始まっています。

完成後には、市役所機能が移転され、現庁舎を解体するのか、存続して利活用をするのかという問題があります。

12月号の市の「かわらばん」で、「移転後に残る市庁舎をどうするか」皆さんの考えをお聞かせください」と、意見を求めています。忌憚のない、皆様の考えやご意見をお聞かせ頂き、参考にしたいと思います。

謹んで新春のお喜びを申し上げます

旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願い申し上げます。

▼今の政権に「水戸黄門」のように笠に着た悪政をいさめる庶民を苦しめる、権力をうなご意見番がいれば、自浄作用が働き、政治が7年も続くことは安倍暴走なかった。

▼「政治とカネ」で2閣僚辞任。安倍首相は「任命責任を痛感」と言うが、説明責任は2閣僚辞任ずしては国会にも出自らた会「桜を見る会」でも、予算委員会を開かず、説明責任誤りそうと引き幕を図ろ隠滅しと魔化しそ資金きず、証拠隠ケ化する法の規正法やる公職選挙違反政治権力の私物化の疑念深まるのに問題は根本的な政権の幹利治「モリ・カケ」で、国民主権の破壊殺人犯捕まえる。

▼更に、統合型リゾート施設（IR）をめぐり、衆議議員の逮捕は、義知のるもの制度の議会の会計検査院の指摘。

▼政権のタガが外れ、調子に乗っている。

▼国語・又は数学大学入試の英語検定試験の記述式の平均点が利潤やや獲得教育の潤の次の手段、入試に生徒の受験生は最企業の混乱先の儲けあげられる高校生やとしても何とでも良い年になりません。

11月3日なかうみマラソン（今まで10.kmの部）のハーフに初挑戦。2時間13分38秒で、無事に完走しました。